

日本医用マススペクトル学会認定

「医用質量分析認定士第7回講習会」のご案内

近年、質量分析の著しい進歩に伴い、医療分野においても質量分析技術が幅広く用いられるようになってきました。日本医用マススペクトル学会では質量分析技術の臨床応用への基盤を共有することを目的に、平成25年度より「医用質量分析認定士」制度をスタートさせ、来年は第7回目の講習会・認定試験となります。タンデムマス・スクリーニング検査、感染症起因菌同定等臨床微生物検査、薬物モニタリング等薬毒物分析、ホルモン・脂質分析など質量分析の臨床応用に従事されている各分野の方々のご参加をお待ちしております。

期日：2019年9月14日(土)

第44回日本医用マススペクトル学会年会(年会長 浅井清文 名古屋市立大学大学院
医学研究科教授) 終了翌日

会場：名古屋市立大学ミッドタウン名駅サテライト (JPタワー名古屋5階)

時間：9:30 ～ 14:40 (予定)

プログラム：

9:30～ 開会の辞
講義1 基礎編：質量分析の基礎(60分)
講義2 応用編：代謝異常症関連(35分)
講義3 応用編：臨床化学関連(35分)

12:00～13:00

ランチョンセミナー

13:10～ 講義4 応用編：感染症起因菌同定関連(35分)

13:50～14:00 医用質量分析認定士制度の概要説明等

14:10～14:40 認定試験

*受講料：5,000円(テキスト代を含む)

(第44回日本医用マススペクトル学会年会登録者は3,000円)

申し込み方法：年会ホームページに随時、関連情報を掲載します。

*認定要件：

1. 日本医用マススペクトル学会会員であること。
2. 日本医用マススペクトル学会主催の医用質量分析認定士講習会に参加し、筆記試験に合格すること。筆記試験は主に講習会における講義内容から出題する。